

I 関西学院大学の沿革

関西学院は、1889（明治22）年、アメリカ・南メソジスト監督教会から派遣された宣教師W.R.ランバスにより、伝道者の養成と、キリスト教主義教育に基づいて青年に智徳を授けることを目的として、神戸の東郊原田の森（現・王子動物園）に創立された。その建学の精神は、当時制定された英語で書かれて関西学院憲法で示されている。第1款で学院が南メソジスト監督教会日本年会所属の教育機関であることを定め、第2款で「本学院ノ目的ハ、基督教ノ伝道ニ従事セントスル者ヲ養成シ、且ツ基督教ノ主義ニ拠リテ日本ノ青年ニ智徳兼備ノ教育ヲ授クルニアリ」に端的に示されている。この建学の精神を実現するために、関西学院は神学部と普通学部（中等教育機関）で発足し、教師と学生あわせて19人といった私塾の様相を呈していたが、創立の熱意と厳しい研鑽、さらに創立後経営に参画したカナダ・メソジスト教会の力を得て学校としての基礎を固めた。

1908（明治41）年、関西学院は専門学校令に基づく私立関西学院神学校となり、高等教育機関としての第一歩を踏み出した。その後、1912（明治45）年になって商都神戸の発展を背景に、文科と商科から成る高等学部を設置し、私立関西学院となった。1921（大正10）年には、高等学部を文学部、高等商業学部へと改組し、高等教育機関としてさらなる発展を遂げた。

1918（大正7）年の大学令の公布により、専門学校慶應義塾、早稲田、同志社が次々と大学昇格を実現するなか、関西学院が大学創設を目指して現在の西宮市上ヶ原に移転したのは、1929（昭和4）年であった。そして財団法人関西学院が認可されて後、1932（昭和7）年に大学令により旧制大学の設置が認可された。まず1932（昭和7）年に予科を開設し、続いて2年後の1934（昭和9）年に法文学部、商経学部が発足した。

関西学院の建学の精神としてのキリスト教主義教育は、第4代院長C.J.L.ベーツにより唱えられたスクールモットー“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の中でよく示されている。それはベーツ自身の次の言葉によって説明される。

「他人の奴隷、境遇の奴隷、自分の情欲の奴隷、そうしたことを私たちは排する。しかし私達が主（master）たらんと欲する真の意味は、自分の一個の富を求めるためではなくて、それによって世につかえるためなのである。私達は広い意味における人類の僕たらんことを期しているのである」。

戦後の関西学院大学は、学制改革により1948（昭和23）年に新制大学になり、1960（昭和35）年には社会学部を開設し、さらに翌1961（昭和36）年には理学部を発足させ、神学部、文学部、社会学部、法学部、経済学部、商学部、理学部の7学部体制が整った。さらに、大学院の7研究科ともすべて博士課程前期課程・後期課程を合わせもった。1995（平成7）年4月には総合政策学部総合政策学科を34年ぶりに本学8番目の学部として、1989（平成元）年に購入した神戸三田キャンパスに設置した。引き続き1999（平成11）年4月には総合政策学部の上に大学院総合政策研究科（修士課程）を設置するとともに、社会学部に社会福祉学科を増設した。2001（平成13）年4月には大学院総合政策研究科（博士課程）を神戸三田キャンパスに、大学院言語コミュニケーション文化研究科（修士課程）を独立研究科として西宮上ヶ原キャンパスに設置した。夏には神戸三田キャンパス

に竣工したⅣ号館に理学部が移転し、翌2002年（平成14）年4月には理学部を理工学部へ改組転換し、生命科学科、情報科学科を増設した。総合政策学部においてもメディア情報学科を増設し、神戸三田キャンパスの拡充を図った。2003（平成15）年には文学部の既設9学科を文化歴史学科、総合心理科学科、文学言語学科の3学科に再編成した。大学院言語コミュニケーション文化研究科において修士課程の完成に引き続き、博士課程を設置した。

2004年（平成16年）には専門職大学院である司法研究科（法科大学院：ロースクール）を設け、続いて2005年（平成17年）には経営戦略専攻（ビジネススクール）と会計専門職専攻（アカウンティングスクール）で構成する経営戦略研究科を設置した。経営戦略研究科の設置にあわせて2005年からは大阪市街地中心（北区）にあるアプローズタワー14階に大阪梅田キャンパスを開設し、同研究科のほか社会人を対象とした既設研究科の授業の開催や生涯学習、就職活動などの拠点として活用されている。

こうして現在、3キャンパスに、大学8学部、大学院11研究科のほか、大学図書館、産業研究所、総合教育研究室、情報メディア教育センター、言語教育研究センター、教職教育研究センター、スポーツ科学・健康科学研究室、人権教育研究室、キリスト教と文化研究センター、災害復興制度研究所などの教育・研究機関等を擁している。

なお、学校法人としては一貫教育体制を実現するために中学部、高等部をも併設している。

情報化・国際化の深まる現代の激変の時代にあって21世紀を視野に入れた人間の育成が緊急かつ必須の課題となっているが、こうした中で関西学院は、建学の精神に基づき、内外の変動する社会情勢に応えるために熱意をもって、その社会が生み出す様々な問題に取り組む努力を続けている。

卒業生は現在約18万人、在學生は約1万9千人である。

<年表（学制・沿革）>

1889（明治22）年	9月	関西学院（神学部・普通学部）創立
1908（明治41）年	9月	専門学校令による私立関西学院神学校設立
1912（明治45）年	3月	私立関西学院神学校を私立関西学院と改称し、神学部と高等学部（文科・商科）併置
1915（大正4）年	2月	普通学部を中学部に名称変更
1921（大正10）年	3月	高等学部（文科・商科）を文学部、高等商業学部とする
1929（昭和4）年	3月	西宮市上ヶ原（現在地）に移転
1931（昭和6）年	9月	関西学院の設立者を財団法人関西学院に変更
1932（昭和7）年	3月	大学令による関西学院大学設立認可
	4月	大学予科設置
1934（昭和9）年	4月	大学法文学部、商経学部設置
1935（昭和10）年	3月	専門部高等商業学部を関西学院高等商業学校に改組
1942（昭和17）年	10月	法文学部文学科国文学専攻を設置
1943（昭和18）年	3月	専門部神学部を事実上閉鎖、日本西部神学校に統合
1944（昭和19）年	4月	商経学部学生募集停止
	4月	高等商業学校、専門部文学部を廃止し、専門学校（政経科・理工科）設置
1945（昭和20）年	11月	専門学校理工科航空機科を廃止し工業経営科に改組
1946（昭和21）年	4月	専門学校政経科を高等商業学部と改称
	4月	専門学校理工科を理工専門部に改称し、食品化学科設置
	4月	文学専門部設置
1947（昭和22）年	4月	新学制による中学部設置
1948（昭和23）年	4月	新学制による大学（文学部＜哲学科・神学科・心理学科・教育学科・社会科学・国文学科・英文学科＞、法学部＜法律学科・政治学科＞、経済学部）設置
	4月	新学制による高等部設置

1950 (昭和25) 年	1月	学校法人関西学院寄附行為制定
	4月	専門学校を短期大学に改組し、商科・英文科・応用化学科を設置
	4月	大学院修士課程文学研究科(哲学専攻・心理学専攻・英文学専攻)、法学研究科(政治学専攻)、経済学研究科(経済学専攻・経営学専攻)設置
1951 (昭和26) 年	4月	商学部設置
	4月	文学部史学科設置
	4月	大学院修士課程文学研究科聖書神学専攻・日本文学専攻・社会学専攻設置
1952 (昭和27) 年	1月	短期大学応用化学科廃止
	4月	神学部設置(文学部神学科廃止)
	4月	文学部美学科・社会事業学科設置
	4月	大学院修士課程文学研究科教育学専攻設置
	4月	大学院修士課程神学研究科聖書神学専攻設置(文学研究科聖書神学専攻廃止)
1953 (昭和28) 年	4月	大学院修士課程法学研究科基礎法学専攻設置
	4月	大学院修士課程商学研究科経営学専攻設置(経済学研究科より分離)
1954 (昭和29) 年	4月	短期大学専攻科設置
	4月	大学院博士課程(神学研究科聖書神学専攻、文学研究科日本文学専攻英文学専攻・哲学専攻・心理学専攻、法学研究科基礎法学専攻、経済学研究科経済学専攻)設置
1956 (昭和31) 年	4月	大学院修士課程文学研究科美学専攻・西洋史学専攻設置
	4月	大学院博士課程文学研究科西洋史学専攻設置
1958 (昭和33) 年	3月	短期大学廃止
1959 (昭和34) 年	4月	大学院博士課程法学研究科政治学専攻設置
	4月	文学部独文学科設置
1960 (昭和35) 年	4月	社会学部社会学科設置(文学部社会学科・社会事業学科学学生募集停止)
1961 (昭和36) 年	4月	理学部(物理学科・化学科)設置
	4月	大学院修士課程文学研究科日本史学専攻設置
	4月	大学院博士課程文学研究科美学専攻・教育学専攻設置
	4月	大学院修士課程社会学研究科社会学専攻・社会福祉学専攻設置(文学研究科社会学専攻廃止)
	4月	大学院博士課程社会学研究科社会学専攻設置
1963 (昭和38) 年	4月	大学院修士課程商学研究科商学専攻設置(商学研究科経営学専攻学生募集停止)
	4月	大学院博士課程商学研究科商学専攻設置
	4月	文学部仏文学科設置
	4月	大学院修士課程文学研究科独文学専攻設置
	4月	大学院博士課程文学研究科日本史学専攻・独文学専攻設置
1965 (昭和40) 年	4月	大学院修士課程法学研究科民法学専攻設置
	4月	大学院博士課程法学研究科民法学専攻設置
	4月	大学院修士課程理学研究科物理学専攻・化学専攻設置
1967 (昭和42) 年	4月	大学院修士課程文学研究科仏文学専攻設置
	4月	大学院博士課程文学研究科仏文学専攻設置
1978 (昭和53) 年	4月	大学院博士課程(後期)社会学研究科社会福祉学専攻設置
	4月	大学院修士課程社会学研究科社会学専攻設置
1992 (平成4) 年	4月	経済学部オープンカレッジ・コース(科目等履修生制度)設置
1993 (平成5) 年	4月	商学研究科にマネジメント・コース(社会人を対象とした昼夜開講制の修士課程コース)設置
1995 (平成7) 年	4月	神戸三田キャンパスを開設し、総合政策学部総合政策学科設置
1996 (平成8) 年	4月	経済学研究科にエコノミスト・コース(社会人を対象とした昼夜開講制の修士課程コース)設置
1999 (平成11) 年	4月	社会学部社会福祉学科設置
	4月	大学院修士課程総合政策研究科総合政策専攻設置
2001 (平成13) 年	4月	大学院博士課程総合政策研究科総合政策専攻設置
	4月	大学院修士課程言語コミュニケーション文化研究科言語コミュニケーション文化専攻設置
2002 (平成14) 年	8月	神戸三田キャンパスに理学部移転
	4月	理学部を理工学部へ改組転換
	4月	理工学部に生命化学科、情報科学科設置
2003 (平成15) 年	4月	総合政策学部にメディア情報学科設置
	4月	文学部を9学科から3学科に再編
2004 (平成16) 年	4月	大学院言語コミュニケーション文化研究科博士課程設置
	4月	大学院文学研究科教育学専攻内に学校教育学コースを追加
2004 (平成16) 年	4月	専門職大学院司法研究科(ロースクール)設置
2005 (平成17) 年	4月	専門職大学院経営戦略研究科(ビジネススクール、アカウンティングスクール)設置。大阪梅田キャンパスを開設。

< 関西学院組織図（2005年4月1日現在） >

